

栗原の稲作通信

令和元年第3号 令和元年6月21日発行

宮城県栗原農業改良普及センター

宮城県米づくり推進栗原地方本部

電話番号 0228-22-9437

茎数が多い傾向です / 有効茎数に達したら中干しをしましょう

気象経過

- 6/7に東北南部が梅雨入りし(平年より5日早い)、その後は数日置きに降雨があり、気温は平年並み~低く、日照時間は少なく推移しています。

東北地方1か月予報(東北太平洋側)

予報期間: 6月22日~7月21日

令和元年6月20日仙台管区気象台発表抜粋

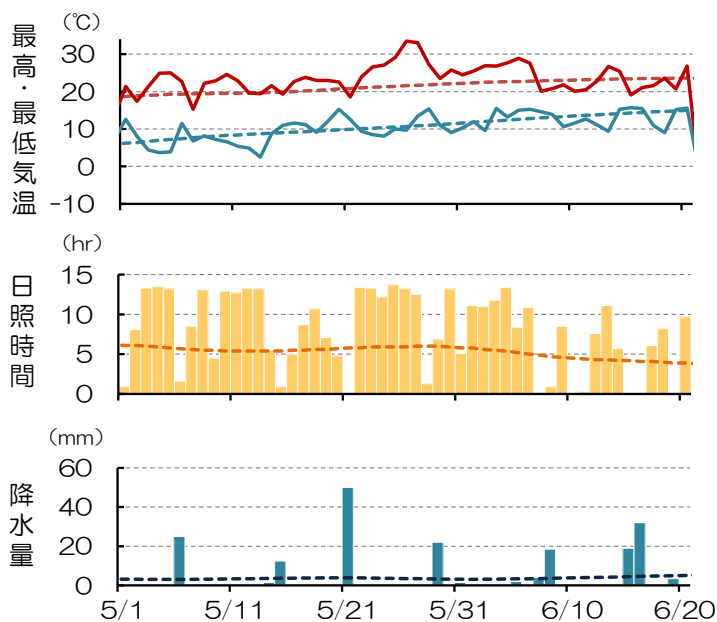
予想される向こう1か月の天候

平年に比べ曇りや雨の日が多い見込み。

日照時間は、平年並または少ない確率ともに40%。

週別の気温は、1週目は、高い確率50%。

2週目は、平年並または低い確率ともに40%。



気象経過(アメダス築館) *点線は平年値

生育経過

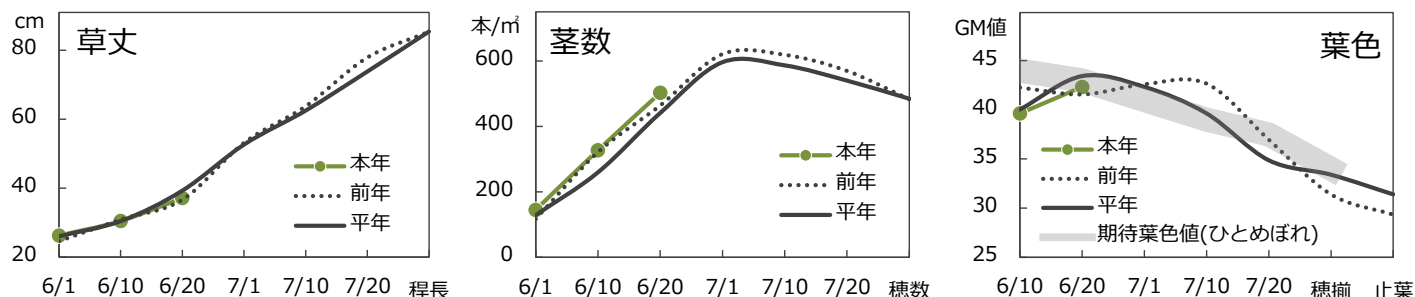
■ひとめぼれの生育状況(6/20現在)

- ひとめぼれ(若柳)を除いて、茎数は平年より多くなっています。ひとめぼれは3ほ場とも有効茎数(410~460本/m²)に達し、中干しの時期となっています。
- 草丈は平年よりやや短く、葉数は平年並み~少なくなっています。

生育調査ほ調査結果(6/20現在)

品 種	地 区	田植日			草丈(cm)			茎数(本/m ²)			葉数(枚)			葉色(GM値)		
		本年	前年差	平年差	本年	前年比 (%)	平年比 (%)	本年	前年比 (%)	平年比 (%)	本年	前年差	平年差	本年	前年差	平年差
ひとめぼれ	築館 太田	5/4	1日早	1日早	44	101	97	663	116	134	9.5	-0.1	0.0	42.2	0.0	-1.7
ひとめぼれ	若柳 大林	5/22	2日遅	4日遅	33	97	91	411	82	89	8.5	0.3	-0.1	43.2	-0.8	-1.0
ひとめぼれ	一迫 中屋敷	5/7	1日早	2日早	35	106	95	434	136	119	8.3	-0.5	-0.6	41.6	3.1	-0.6
ひとめぼれ	平均	5/11	同日	同日	37	101	94	502	108	114	8.8	-0.1	-0.2	42.3	0.7	-1.1
つや姫	築館 留場	5/23	10日遅	6日遅	31	89	89	310	107	109	7.7	-0.8	-0.6	42.6	-3.7	-3.2
だて正夢	若柳 川南	5/11	2日早	-	38	96	-	483	101	-	8.9	0.8	-	46.1	1.3	-
萌えみのり	金成 新桜町	5/10	1日早	3日早	37	102	105	283	83	108	8.3	-0.3	-0.2	47.4	3.4	1.5

注) 平年値は過去5年平均値(「萌えみのり」のみ過去4年平均値)とする



ひとめぼれの生育の推移(ひとめぼれ生育調査ほ3か所の平均)

■直播展示ほの生育状況（6/20現在）

・前年より播種日が遅いので、前年より生育量は少ないですが、生育は良好です。

直播展示ほ調査結果（6/20現在） *べんもり湛水直播（点播）

品 種	播種日		草丈(cm)		茎数(本/m ²)		葉数(枚)		葉色(GM値)	
	本年	前年差	本年	前年比(%)	本年	前年比(%)	本年	前年差	本年	前年差
萌えみのり	5月13日	8日遅	24	85	313	84	6.0	-0.2	43.5	5.8

今後の管理 例年より茎数の多いほ場が多いと予想されます。有効茎数に達したら中干しをしましょう。

■水管理

- ・有効茎数を確保したほ場 …直ちに中干しを行いましょう。
有効茎数を確保していないほ場 …水深2～3cmの浅水により分けつの発生を促しましょう。
- ・中干しの期間は7～10日間とし、遅くとも幼穂形成期（ひとめぼれで7月第2半旬頃）の前には終了しましょう。中干しの程度は、田面に小さな亀裂が入り、軽く足跡がつく程度とします。
- ・排水不良田や大区画水田では、排水を促すため溝切りを行いましょう。

◎湛水直播栽培では、7～8葉期に目標茎数を確保したら直ちに中干しを行いましょう。

鉄コーティングは、表面播種のため転び型倒伏が発生しやすいので、強めの中干しが必要です。

有効茎数の目安

品 種	1株当たり茎数			m ² 当たり茎数
	50株植え	60株植え	70株植え	
ひとめぼれ	27～30本	23～28本	19～22本	410～460本
ササニシキ	32～34本	26～28本	23～24本	480～510本
つや姫	26～29本	22～24本	19～21本	400～440本
だて正夢	—	19～22本	17～19本	350～400本

■いもち病対策

- ・残苗はいもち病の発生源となります。速やかに処分しましょう。
- ・本田においていもち病の発生が確認された場合は、茎葉散布剤により直ちに防除しましょう。

イヌホタルイの発生量に基づく斑点米被害リスク

6月下旬の株数	落当(2等以下)確率
1株/m ²	30%
16株/m ²	50%
42株/m ²	70%
90株/m ²	90%

*水田内でイヌホタルイが密生しているところ1か所を調査（条間1m内の株数を3.3して1m²当たりの株数を求める）

*普及に移す技術第87号より抜粋

<http://www.pref.miyagi.jp/uploaded/attachment/223214.pdf>

農薬危害防止運動実施中 実施期間 6月1日～8月31日

農薬の使用に当たっては、必ずラベルに記載された適用病害虫、使用方法、最終有効年限などを確認して、定められた方法を厳守しましょう。

最新の農薬登録情報は、(独)農新水産消費安全技術センターのホームページで確認することができます。

<http://www.acis.famic.go.jp/searchF/vtllm000.html>